

〈調査1〉

歯科診療所における初診患者の実態
調査とその推移 第17報

秋元 秀俊

Hidetoshi AKIMOTO

日本ヘルスケア歯科学会事務局長

有限会社 秋編集事務所

東京都文京区関口 1-45-15-104

Editorial House AKI

1-45-15, Sekiguchi, Bunkyo-ku, Tokyo 112-0014,
JAPAN

藤木 省三

Shozo FUJIKI, DDS

歯科医師 Private Practice

日本ヘルスケア歯科学会理事

〈要約〉この調査は、定期管理型歯科診療所の初診患者の経年的動向を知ることを目的に、日本ヘルスケア歯科学会の会員診療所(主に「健康を守り育てる診療所」の認証を受けた診療所)において日常的に記録されている診療記録を匿名化したうえで収集し、その初診患者の特徴を分析したものである。この第17報は、70診療所(27都道府県)の1年間(2022年1月1日から12月31日)の初診患者(生年月日と性別の記載がある患者記録総数16,045人、男性7,022人、女性9,023人)の口腔内の記録を集約し、集計・分析したものである。会員診療所のうち原則として初診患者全員の口腔内記録がデジタル化されたデータとして提出可能で、6歳以上の小児について1人平均DMF歯数(以下、DMFT指数)、成人についてはDMFT指数のほか、残存歯数、歯周病進行度、喫煙経験の記録(必ずしもすべての項目の記録が揃っている必要はない)のある会員に協力を要請し、その記録を集計した。調査集計の結果、前回調査に引き続き12歳以上の年齢(階層)別DMFT指数の低下、若年層男性の非喫煙者率の増加が認められた。また男女とも高齢者の現在歯数の増加が認められた。

大西 歯科

兵庫県神戸市灘区山田町 2-1-1

Ohnishi Dental Clinic

2-1-1, Yamada-cho, Nada-ku, Kobe, Hyogo
657-0064, JAPAN

キーワード：初診患者調査

DMF 歯数

現在歯数

喫煙経験

歯周病進行度

Do Project The Survey 1

Survey on New Patients Who Visit Dental Offices —Report 17

The aim of this survey was to understand the trends over time of first-time patients at regularly managed dental clinics. The survey collected and analyzed the characteristics of first-time patients by collecting anonymized daily records from dental clinics that are members (mainly clinics that have been certified as “clinics that protect and nurture oral and general health”) of the Japan Health Care Dental Association (JHCDA). This 17th report is a compilation and analysis of the oral health records of first-time patients (total number of patient records with birth date and gender recorded: 16,045, 7,022 males, 9,023 females) from 70 clinics (across 27 prefectures) over one-year period (from January 1 to December 31, 2022). In principle, all the oral health records of new patients at member clinics were accepted as digitized data, and we requested cooperation from members who had records (it was not necessary for all items to be recorded) of the average number of decayed, missing and filled teeth (hereafter, DMFT index) per child aged 6 years or older, and the DMFT index, number of remaining teeth, degree of progression of periodontal disease and smoking history per adult, and we compiled the records. The results of the survey showed a decrease in the DMFT index by age (group) for those aged 12 and over, as in the previous survey, and an increase in the percentage of non-smoking young men. In addition, an increase in the number of remaining teeth was observed in both men and women in the older age groups.

J Health Care Dent. 2024; 25: 34-43.

Keywords : survey on new patients

DMF tooth count

current number of teeth

smoking experience

periodontal disease progression

はじめに

本調査は、地域住民の口腔保健の実態を把握する目的で、日本ヘルスケア歯科学会会員診療所(認証診療所などの協力診療所)の初診患者*の記録を集計して報告するものであり、協力診療所の構成に変化はあるもの

の2005年の初診患者調査以来2022年まで18年間にわたって調査を継続している。調査対象の定期管理をベースにした診療所(ヘルスケア診療所)の初診患者の年齢構成は住民の年齢構成とは異なり小児とその親の世代が多く含まれる傾向がある¹⁾。これは協力診療所の評判や通院してい

る人の紹介によって、初診患者が集まることに由来するものと考えられ、初診の段階から予防・定期管理を求めて受診する例も少なくない。このような理由から、平均的な地域住民に比べてやや健康志向の高い住民に偏っている可能性がある。ただし、初診患者であるため明確な主訴をもつ患者が比較的多いことは言うまでもない。国の調査である歯科疾患実態調査²⁾は、地域差や社会経済的背景などに配慮した偏りの小さいサンプリング調査とされているが、残念なことに①被調査者数の減少：1957年調査30,504人(男：13,954人、女：16,550人)だったが、2022年調査は2,709人(男：1,239人、女：1,470人)、永久歯の口腔診査受診者数は1957年調査27,812人から2022年調査2,259人に減少、②調査対象者の偏り(検診会場に指定した時間に自ら出向いた人を調査対象としている)、③正規分布を示さないう蝕経験について平均値による指数(DMFT指数)を重視している、などナショナルサーベイとしては、質量ともに改善が望まれる。この意味で、本調査は、18年にわたって毎年継続している全国に広がる50~70余歯科診療所の1年間の16,000人を超える初診患者の調査であり、国民の歯科保健の実態把握を補ううえで大きな価値がある。

1. 調査対象と調査方法

1) 協力診療所の要件と調査データの回収方法

この調査は、一定の要件(表1)を満たす診療所に協力を要請し、各診

療所から匿名化した臨床記録を収集・集計したものである。この研究では、診査基準については均一化に努めているが、入力情報の取捨選択については各々の診療所の考え方に委ねられている。

表1の資格要件を満たすと考えられる「健康を守り育てる診療所」として認証を受けた診療所などに対し、次の要領で患者名を匿名化し、住所などの個人情報削除した臨床記録データを提出するように協力を求めた。臨床情報の蓄積・検索に用いたデータベースは、FileMakerPro (Claris社)を使用して日本ヘルスケア歯科学会が作成した「ウイステリア」と市販臨床データベースソフト「デンタルX(テン)」「プラネット社」などが使われている。

前者に対しては調査データの回収用FileMakerカスタムAPPを協力診療所に送付し、各診療所の患者データから設定された必要情報だけをコピーして回収した。これには患者氏名、住所は含まれない仕様となっている。デンタルXなどについては、必要な情報をCSVテキストとして必要情報を書き出し、回収した^{脚注1)}。

2) 調査対象患者

調査に協力を得たのは27都道府県の70診療所で、各々2022年1月1日から12月31日の初診患者の記録を収集した。記録された初診患者数の合計は、16,045人(生年月日と性別および初診年月日の記載があり、カルテ番号の重複のない初診患者記録数、男性7,022人、女性9,023人)であった(図1)。

脚注1：「デンタルX」では、う蝕関連と歯周病関連情報が同時に書き出せないで、2つの出力情報について書き出されたCSVテキストについてカルテ番号を頼りに名寄せ作業をして診療所単位の臨床記録とした。「ウイステリア」「デンタルX」とも、各診療所が独自に決めたカルテ番号以外の個人が特定できる情報(氏名、住所、保険証番号など)をすべて削除している。さらにデータを回収した事務局で診療所名について回収用テンプレートのファイルを匿名化したうえで、生年月日、性別、初診年月日および初診時年齢に不明な記載や欠落のあるもの、調査期間に誤りのあるものは削除した。臨床情報の入力には日常業務の中で行われるため、タイプミスや入力情報の一部欠落などが少なからずある。「ウイステリア」の記録では智歯はカウントしない約束事になっているので、現在歯数29以上、DMF歯数29以上、残存歯数とDMFT歯数が矛盾するものなどについては入力エラーと考え削除した。

* 保険診療で言う初診患者ではなく、過去に受診経験のない(診療録のない)初めての来院患者。

表 1 調査に参加する診療所としての資格要件

- ①日本ヘルスケア歯科学会会員の診療所であること
- ②初診患者の診査情報として、小児は dmf 歯数^{*}、成人は DMF 歯数^{*}、残存歯数、歯周病進行度、喫煙経験の記録があること
- ③資料をデジタル化された情報として提出できること
- ④基本的に全員調査であること
(ただし、口腔内診査および問診事項の情報に欠落がある患者があってもよいこととした)

^{*} 1 人平均 DMF(dmf)歯数=DMFT 指数は、集団を対象とした指数であるが、これに準じて個々の患者の D+M+F(d+m+f)数を DMF(dmf)歯数と表記する

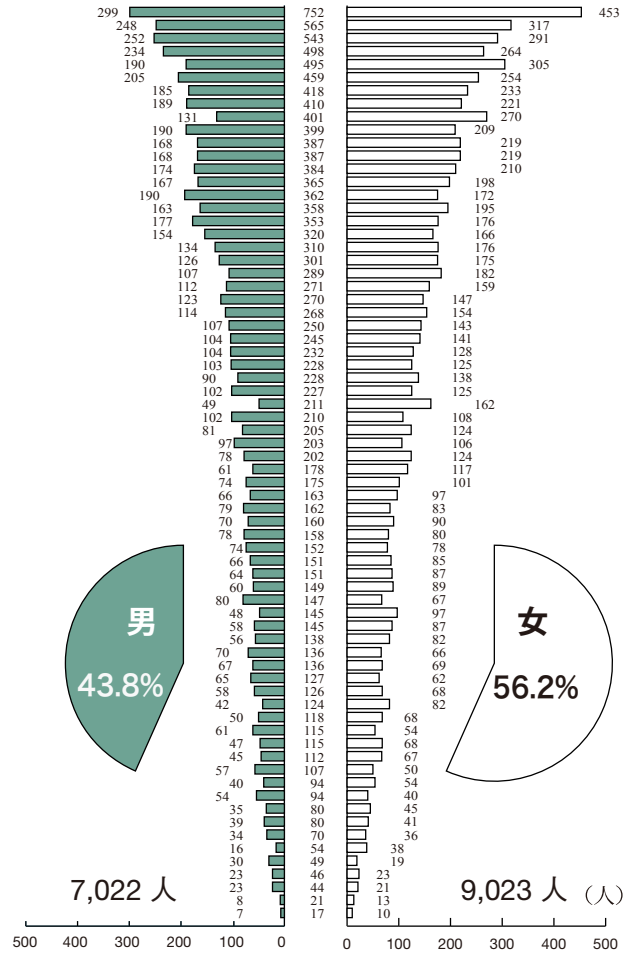


図 1 全国 70 歯科診療所の 2022 年 1 年間の初診患者数(生年月日と性別が記載されている 16,045 人の診療所別の性別人数)

有効調査者数は、協力診療所ごとに診査・記録を取捨選択しているため、調査項目ごとに異なる。初診時 DMF 歯数^{脚注 2)}は、6 歳以上 20 歳以下(6 歳未満は dft 歯数のみ記載)の初診患者のうち DMF 歯数の記録のある 1,847 人、および 20 歳を超える成人で DMF 歯数の記録のある 9,775 人、

さらに成人の初診患者で残存歯数の記録のある者は 9,641 人、現在の喫煙の有無の記録のある 69 歳以下の者 3,856 人、喫煙の記録に加えて歯周病進行度の記録のある 79 歳以下の者 3,506 人だった。協力診療所別、集計項目ごとの利用可能な記録件数は表 2 のとおりである。

脚注 2：DMFT は集団における指標だが、便宜的に個人のう窩のある歯の数=D、喪失した歯の数=M、修復された歯の数=F の合計をこのように記載する。

表2 協力診療所ごと、調査項目ごとの記録のある者の数

総初診患者数*1		0~20歳		6歳以上	6~20歳	20歳以上	喫煙経験	現在喫煙/	残存歯数/	20歳以上 d
男性	女性	0~20歳		DMF 歯数	DMF 歯数	DMF 歯数	記録件数*3	喫煙経験	歯周病進行度/	DMF 歯数/
				記録件数*2	記録件数	記録件数		記録件数	DMF 歯数/	残存歯数
									喫煙経験記録件数*4	記録件数*5
16,045	7,022	9,023	4,786	11,494	1,847	9,775	4,487	3,856	3,506	9,641
752	299	453	110	702	63	652	—	—	—	652
565	248	317	294	56	5	53	35	32	34	53
543	252	291	159	465	84	384	111	102	92	384
498	234	264	310	305	117	189	98	94	93	189
495	190	305	218	36	1	35	27	27	23	35
459	205	254	155	175	2	174	159	135	156	174
418	185	233	114	368	65	306	105	86	103	306
410	189	221	126	333	68	267	254	229	34	263
401	131	270	113	335	47	293	284	260	284	293
399	190	209	146	381	128	256	234	210	68	256
387	168	219	132	307	52	259	—	—	—	259
387	168	219	132	307	52	259	—	—	—	259
384	174	210	83	291	32	262	251	231	205	261
365	167	198	42	303	18	286	241	208	239	286
362	190	172	64	340	42	301	—	—	—	239
358	163	195	128	272	59	215	147	128	141	215
353	177	176	95	284	51	246	—	—	—	246
320	154	166	48	273	13	261	125	98	58	261
310	134	176	128	231	49	186	108	100	80	186
301	126	175	76	235	46	190	152	133	151	190
289	107	182	93	245	56	190	—	—	—	190
271	112	159	77	208	14	198	—	—	—	198
270	123	147	83	238	51	189	139	133	96	188
268	114	154	60	254	46	208	145	113	145	208
250	107	143	62	219	32	188	168	147	168	188
245	104	141	61	166	20	147	—	—	—	103
232	104	128	69	143	18	128	4	4	4	128
228	103	125	74	181	37	147	—	—	—	147
228	90	138	86	177	35	143	—	—	—	143
227	102	125	32	210	27	185	159	122	140	185
211	49	162	5	—	—	—	—	—	—	0
210	102	108	71	172	33	140	128	96	126	140
205	81	124	88	155	40	119	—	—	—	118
203	97	106	60	181	39	149	—	—	—	149
202	78	124	45	122	8	116	14	10	—	112
178	61	117	13	169	8	164	136	117	136	156
175	74	101	28	149	4	146	106	94	94	144
163	66	97	39	141	22	121	67	51	64	117
162	79	83	39	147	24	125	—	—	—	125
160	70	90	30	72	7	65	63	58	63	65
158	78	80	76	30	2	29	4	3	4	29
152	74	78	96	66	14	52	—	—	—	52
151	66	85	45	134	28	106	100	89	—	106
151	64	87	78	—	—	—	—	—	—	—
149	60	89	42	135	30	106	36	31	36	106
147	80	67	37	79	3	76	45	38	45	76
145	48	97	29	68	8	61	60	59	60	61
145	58	87	38	74	9	66	1	—	—	66
138	56	82	26	126	14	112	69	51	69	112
136	70	66	29	123	19	105	78	66	78	105
136	67	69	32	118	15	106	—	—	—	105
127	65	62	33	101	11	91	71	57	68	91
126	58	68	68	81	24	57	—	—	—	57
124	42	82	21	109	12	98	83	58	2	98
118	50	68	18	26	—	26	24	21	23	26
115	61	54	40	81	17	65	—	—	—	65
115	47	68	30	102	17	85	64	47	60	84
112	45	67	34	94	16	79	56	48	12	79
107	57	50	41	83	17	66	54	49	54	66
94	40	54	13	89	8	84	68	54	—	84
94	54	40	34	72	12	61	49	42	36	61
80	35	45	27	66	13	55	50	41	50	55
80	39	41	35	46	2	45	28	23	28	45
70	34	36	27	61	18	43	31	18	30	42
54	16	38	14	51	12	39	34	26	32	39
49	30	19	3	46	—	46	21	16	21	46
46	23	23	19	29	7	22	—	—	—	22
44	23	21	10	23	2	21	—	—	—	21
21	8	13	3	20	2	18	1	1	1	18
17	7	10	—	13	0	13	—	—	—	13

*1: 生年月日・性別・初診年月日・初診時年齢の記録のある者

*2: 総初診者数のうち、初診時年齢6歳以上DMF歯数記録のある件数

*3: 総初診者数のうち、DMF歯数・喫煙経験記録のある件数

*4: 初診時年齢(20~79)・DMF歯数(0~28)・残存歯数(0~28)・歯周病進行度(0~3)・喫煙経験の記録件数

*5: 総初診者数のうち、初診時年齢20歳以上・DMF歯数・残存歯数(0~28)の記録のある件数

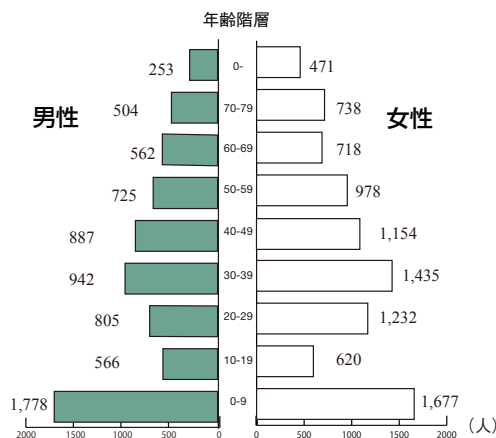


図2 年齢階層別の対象とした初診患者総数

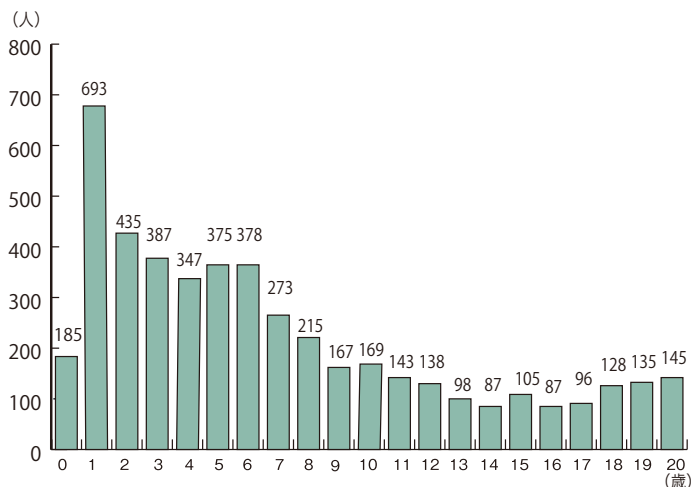


図3 20歳までの年齢別の初診患者総数

3) 調査項目

1. 生年月日
2. 性別
3. 初診年月日
4. 初診時年齢
5. 20歳未満は DMF 歯数
6. 20歳以上は DMF 歯数/残存歯数(智歯を含めない)/歯周病進行度(日本ヘルスケア歯科研究会のプロトコル³⁾による^{脚注3)}/喫煙経験/喫煙開始年齢/現在の喫煙の有無/初診時における過去の喫煙総本数

結果

初診患者の年齢・性別のほか、10～70歳以上の年齢別(10歳区分)DMFT指数、5～20歳まで年齢別 DMFT 指数、20歳以上年齢階層別(5歳区分)残存歯数、年齢階層別歯周病進行度(全体、非喫煙者、喫煙経験者)、年齢階層別非喫煙者と喫煙経験者の割合について集計結果を以下に示す。

1) 初診患者の年齢・性別

総計 16,045 人の年齢階層・性別の分布(図2)は、これまでの調査とほぼ同じで10歳未満の初診患者が突出

して多い擬宝珠形状を示した。男女比は、従来よりも男性の比率が高く男性43.8%、女性56.2%、年齢階層では10歳未満が多く(21.5%)、次いでその親の世代30～39歳(14.8%)が大きなボリュームであることは変わらない。

診療所間の特性は、初診患者数(入力数)の規模で見ると、最大の診療所752人から17人まで大きな開きがあった(図1)。

20歳までの年齢別初診患者数は、1歳(693人)、2歳(435人)、3歳(387人)など就学前の小児が多く、小学生は6歳から12歳まで高学年になるに従ってなだらかに減少し、13歳から17歳の中高生は少ないという傾向は従来の調査と同様である(図3)。

2) う蝕経験指数

6～20歳まで(有効記録数1,847人)の年齢別 DMFT 指数(図4)と成人の年齢階層別(5歳刻み)の DMFT 指数(図5)を示す。成人の年齢階層 DMFT 指数では、この調査を始めた2005年と比較して、ほぼすべての年齢階層で男女とも DMFT 指数の改善が認められた(図5)。

脚注3：デンタルエックス線によって観察した骨吸収の程度により、クラス0：骨吸収なし、クラス1：歯根1/3未満の骨吸収、クラス2：歯根1/3以上1/2未満の骨吸収、クラス3：1/2以上の骨吸収の4段階に進行度を判定し、その全歯の平均で4段階にクラス分けする。

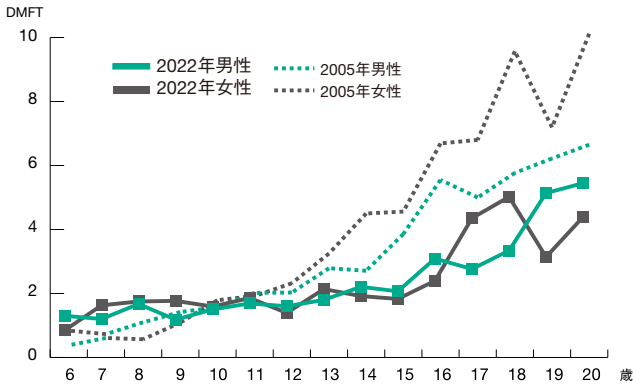


図4 6~20歳までの年齢別 DMFT 指数(参考 2005 年調査)

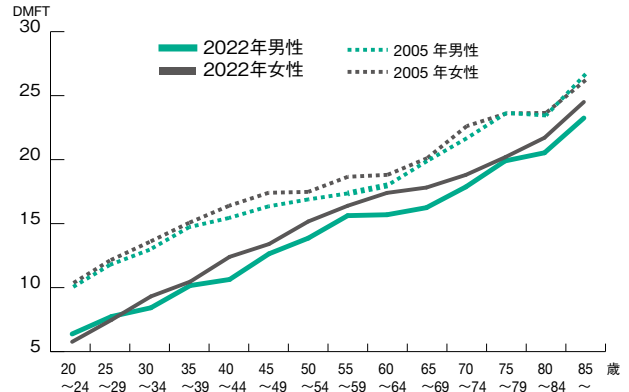


図5 成人の年齢階層別(5 歳刻み)の DMFT 指数(参考 2005 年調査)

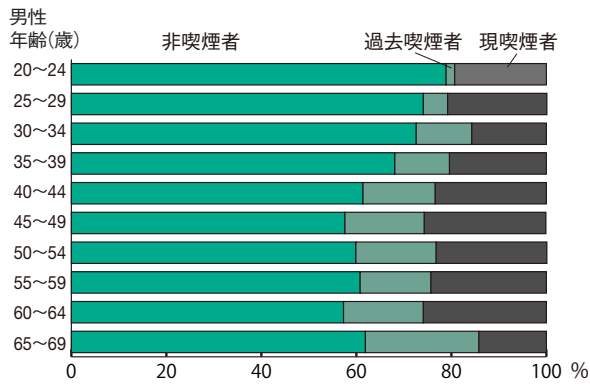


図 6a 年齢階層別の喫煙経験者数(男性)

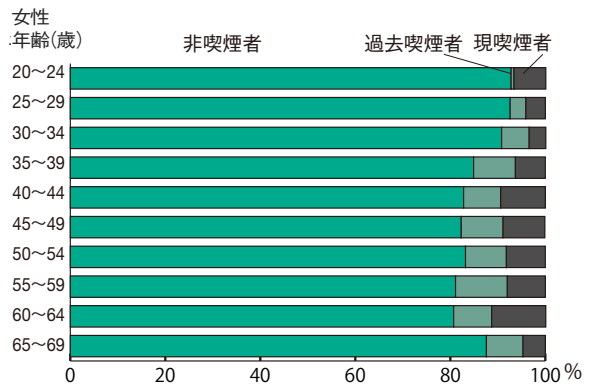


図 6b 年齢階層別の喫煙経験者数(女性)

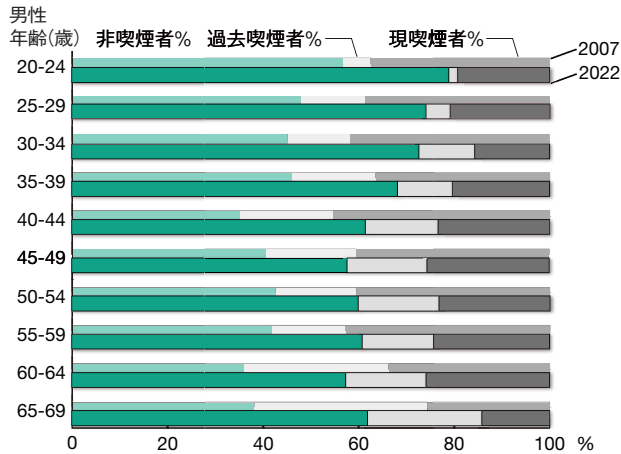


図 7a 年齢階層別の喫煙経験者数. 2007 年調査との比較 (男性)

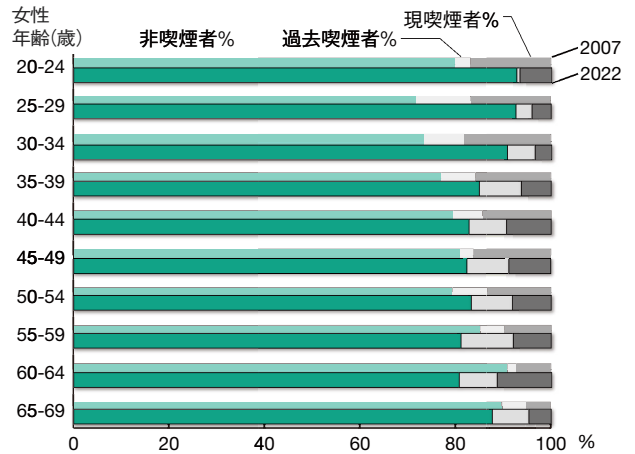


図 7b 年齢階層別の喫煙経験者数. 2007 年調査との比較 (女性)

3) 喫煙および歯周病進行度

現在の喫煙と喫煙経験について記録のある 69 歳以下の成人 3,856 人について、年齢階層別に喫煙経験の有無を示した(図 6)。

また、歯周病の進行度および現在

の喫煙と喫煙経験について記録のある 79 歳以下の成人 3,506 人に関して、喫煙経験の有無による歯周病の進行度を図 7 に示した。

さらに中等度以上の歯周病に罹患する確率が喫煙の有無にどの程度影

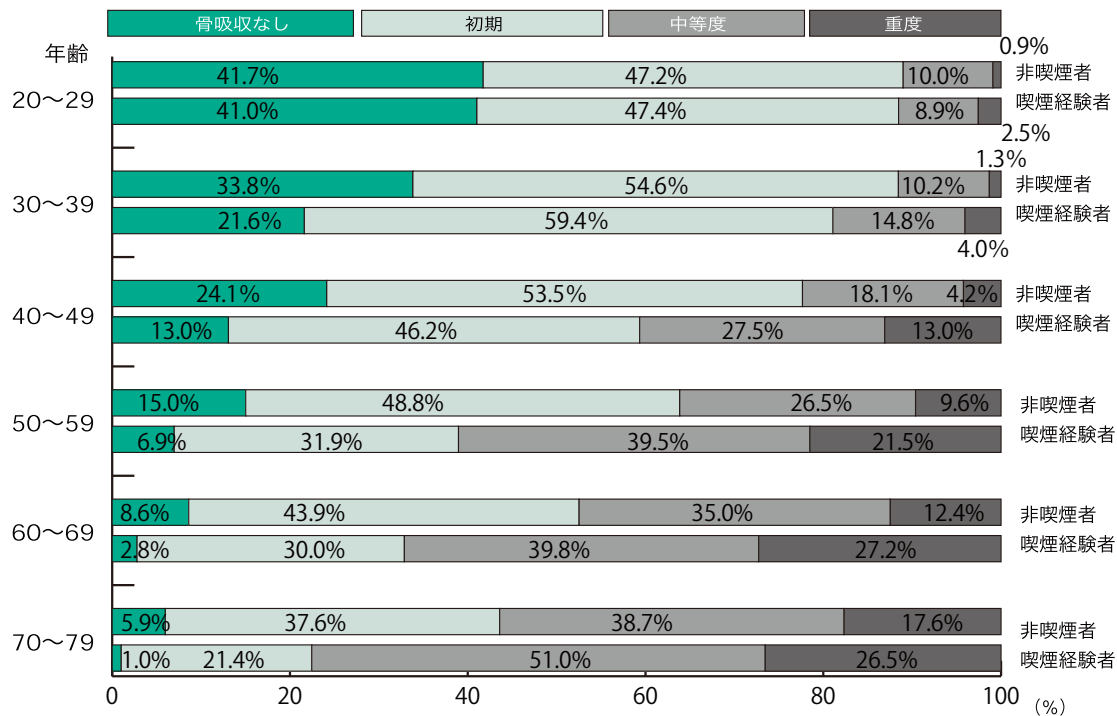


図 8 歯周病進行度と喫煙経験の有無(80歳以上は、対象者数が少ないので集計から除外した)

表 3 喫煙経験が中等度以上の歯周病を生じやすくする率(オッズ比)

		骨吸収なし	中等度+重度	オッズ比
20-39 歳	非喫煙者	182	48	1.07
	喫煙経験者	32	9	
30-39 歳	非喫煙者	205	70	2.56
	喫煙経験者	32	28	
40-49 歳	非喫煙者	120	111	3.36
	喫煙経験者	28	87	
50-59 歳	非喫煙者	64	154	3.64
	喫煙経験者	12	105	
60-69 歳	非喫煙者	29	160	4.35
	喫煙経験者	4	196	
70-79 歳	非喫煙者	21	198	8.06
	喫煙経験者	1	76	

響されているか、20~79歳の成人で「骨吸収なし」および歯周病について「中等度または重度」に罹患している人で、現在「喫煙している／していない」の記録のある1,972人について、喫煙習慣(非喫煙者に対して喫煙経験者)が中等度以上の歯周病を生じやすい率(オッズ比)を算出した(表3)。30代で2.56倍、40代で3.36倍、50代では3.64倍、60代では4.35倍で

あることが示された。すなわち加齢に伴って、喫煙者は非喫煙者に比べて、中等度・重度の歯周病に罹患する確率が高くなることが示唆された(表3)。

4) 現在歯数(残存歯数)

1人あたり現在歯数(有効記録人数9,641人)は、10年刻みで見ると、男性では30歳台からの年齢階層の10

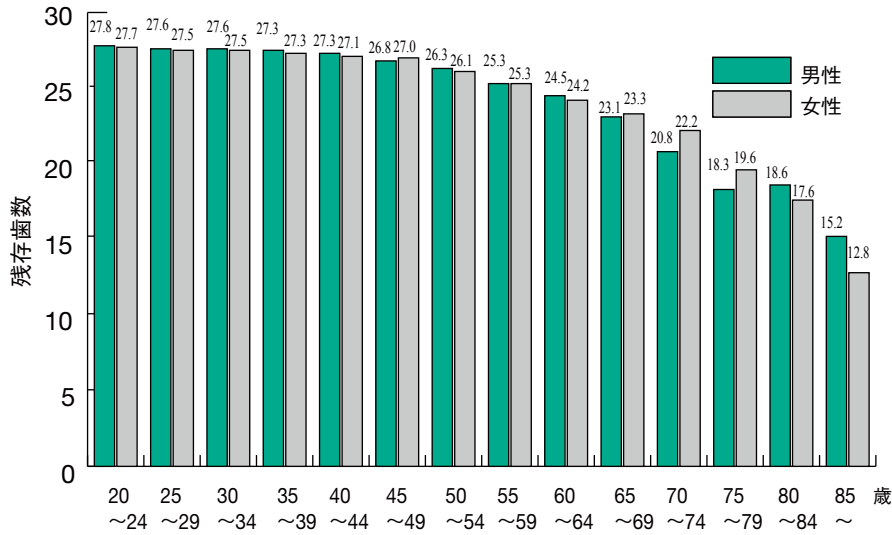


図9 年齢階層別、性別の現在歯数(平均値)

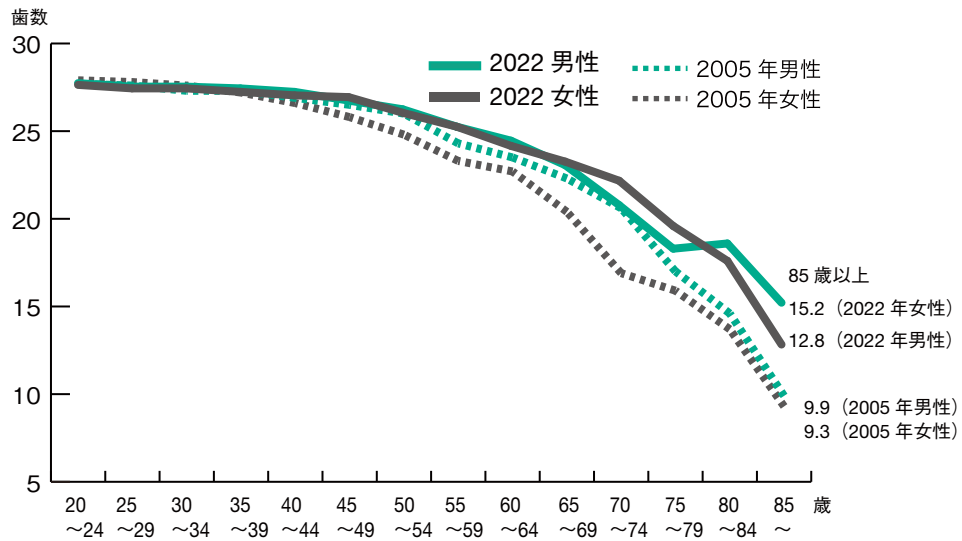


図10 年齢階層別、性別の現在歯数(2005年調査と2022年調査の比較)

年につき(30~34と40~44, 35~39と45~49)1歯未満の減少, 40歳台からの10年につき(40~44と50~54, 45~49と55~59)約1~1.4歯の減少。50歳台からの10年につき(50~54と60~64, 55~59と65~69)1.7~2.2歯の減少, それより年齢層が上になると10年につき3歯以上の減少となっている。女性の場合も, 40歳~55歳の歯数の減少は10年につき(40~44と50~54, 45~49と55~59,

50~54と60~64)1.0~1.8歯で, 55歳~65歳(55~59と65~69, 60~64と70~74)では10年では2.0歯の減少と喪失歯が増え, 60歳台以上では急速に喪失歯数が増えるという傾向が示された(図9)。現在歯数の性差は, 50代から70代で女性の現在歯数が多いという傾向がある。

過去の調査(2005年)と比較すると, 現在歯数が減少する年齢は, 10歳以上高齢になり, 男女とも急な減

少を示す年齢層は80歳以上になった。その結果、85歳以上でも18年前の調査に比べて男性で5.5歯、女性で3.8歯も自分の歯を多く維持するようになってきている(図10)。

考 察

本調査は、ヘルスケア診療所を訪れる初診患者の全国的動態を知る調査である。調査対象者数の規模の大きさ、調査の継続に伴う経年変化の追跡可能性において、世界的にも類をみない調査である。調査の回を重ねるにつれて各調査項目に一定の傾向が認められる。

本調査の1協力診療所あたりの調査対象者数(初診患者数)は、男性100.3人、女性128.9人であった。調査協力診療所の構成が毎回わずかに変化しているので、単純に比較することはできないが、初診患者数の減少がうかがわれた。パンデミックに伴う初診患者数の減少は、19歳以下については2020年の4月から8月まで、20歳以上では2020年の4、5月に顕著で、それ以降の回復の足取りは速かった⁴⁾。パンデミックの影響がほぼなくなった2023年の動向が注目される。

中等度以上の歯周病の罹患に喫煙経験が与える影響をオッズ比として

示した(表3)。喫煙者は年々確実に減少しているが、その減少傾向はとくに若年者で著しい。進行した歯周病の罹患が少ない若年者では、喫煙の影響が目立ちやすいが、この層の喫煙者が減っているために、喫煙への曝露が歯周病の進行に与える影響は相対的に減少している。この結果が、オッズ比の低下に表れている。

本調査は一般診療所の初診患者を対象にしているの、歯周病進行度の記録は、歯周病の疑いのある人に偏る傾向があると考えられる。このため「骨吸収なし」の人が少なくカウントされていると推測される(とくにここで歯周病進行度の記録を含む対象者は、調査項目6のすべてを満たす人としているので、調査対象者は3,506人(全調査対象成人の21.9%に過ぎない)。このことからフィールドの現実、この調査結果よりも中等度と重度の歯周病が少ないと見積もるべきであろう。

本調査の調査協力の歯科診療所について別に一覧を掲げ、各診療所の院長および日々の診療記録の入力に尽力されているスタッフに敬意を表するとともに、その努力に深く感謝します。

本調査は、いかなる団体いかなる企業からも支援を受けていない。

文献

- 1) 秋元秀俊, 藤木省三. 調査1 歯科診療所における初診患者の実態調査とその推移 第8報. ヘルスケア歯科誌. 2015;16(1):54-72.
- 2) 厚生労働省医政局歯科保健課歯科口腔保健推進室. 令和4年歯科疾患実態調査結果の概要(6月29日発表), 2023.
- 3) 熊谷 崇, 熊谷ふじ子ほか. 初診患者の歯周病学的プロフィールと喫煙. ヘルスケア歯科誌. 1999;1(1):13-25.
- 4) 秋元秀俊. COVID-19パンデミック下の歯科受診行動. ヘルスケア歯科誌. 2022;23(1):57-64.

調査1参加の歯科診療所

医療施設名称 (医療法人名は省略)	所在地	代表者
dental office おおとも	北海道札幌市	大友 康資
加藤歯科	北海道空知郡	加藤 久尚
たきさわ歯科クリニック	青森県青森市	滝沢 江太郎
医) ゆいとびあ歯科医院	岩手県盛岡市	藤本 淳
国井歯科医院	山形県山形市	国井 一好
医) 加藤歯科医院	山形県東根市	加藤 徹
医社) うつぎざき歯科医院	茨城県水戸市	檜崎 慶二
医社) つくばヘルスケア歯科クリニック	茨城県つくば市	千ヶ崎 乙文
医社) 千ヶ崎歯科医院	茨城県行方市	千ヶ崎 乙文
おかもと歯科医院	栃木県栃木市	岡本 昌樹
医) はやし歯科医院	栃木県真岡市	林 浩司
田中歯科クリニック	埼玉県川口市	田中 正大
わたなべ歯科	埼玉県春日部市	渡辺 勝
わたしの歯医者さん	埼玉県朝霞市	田幡 壮
医) 鈴木歯科医院	埼玉県蓮田市	鈴木 正臣
もりや歯科	埼玉県坂戸市	森谷 良行
クリスタル歯科	千葉県松戸市	安田 直美
医社) まさき歯科医院	千葉県習志野市	数下 雅樹
医社) 杉山歯科医院	千葉県八千代市	杉山 精一
小林歯科クリニック	東京都渋谷区	小林 誠
萩原歯科医院	東京都豊島区	萩原 眞
島野デンタルオフィス	東京都練馬区	島野 圭介
医社) 宇田川歯科医院	東京都江戸川区	宇田川 義朗
宇藤歯科医院	東京都町田市	宇藤 博文
河野歯科医院	東京都小平市	大久保 篤
武内歯科医院	東京都日野市	武内 義晴
川嶋歯科医院	東京都国立市	川嶋 剛
あおぞらデンタルクリニック	神奈川県川崎市	田中 勝幸
あめみや歯科医院	神奈川県秦野市	雨宮 博志
浦崎歯科医院	石川県金沢市	浦崎 裕之
たんぼぼ歯科クリニック	長野県茅野市	小塚 一芳
古瀬歯科	岐阜県加茂郡	古瀬 裕平
わかば歯科医院	静岡県駿東郡	小野 義晃
中川歯科医院	大阪府大阪市	中川 正男
おおい歯科	大阪府岸和田市	大井 孝友
医) 西村歯科	大阪府泉大津市	西村 誠
たかぎ歯科医院	兵庫県神戸市	高木 景子
大西歯科	兵庫県神戸市	藤木 省三
宮本歯科・矯正歯科	兵庫県神戸市	学 平
やまもと歯科クリニック	兵庫県神戸市	山本 修平
丸山歯科医院	兵庫県神戸市	丸山 和久
こんどう歯科医院	兵庫県神戸市	近藤 明德
医) おおの歯科医院	兵庫県神戸市	大野 茂
医) 西すずらん台歯科クリニック	兵庫県神戸市	中本 知之
堀坂歯科医院	兵庫県神戸市	堀坂 寧介
医) すぎ歯科クリニック	兵庫県神戸市	杉 真一郎
ほんだ歯科クリニック	兵庫県神戸市	本多 毅
田中歯科クリニック	兵庫県西宮市	田中 宏和
医社) たるみ歯科クリニック	兵庫県宝塚市	樽味 寿
羽山歯科医院	奈良県大和高田市	羽山 勇
デンタル サロン・ド・ブライト	鳥取県米子市	足本 敦
倉敷医療生活協同組合 玉島歯科診療所	岡山県倉敷市	岡 恒雄
医社) 竹下歯科医院	広島県広島市	竹下 亮
医) ふじわら歯科医院	広島県広島市	藤原 夏樹
医) あべ歯科医院	徳島県徳島市	阿部 敬典
へいしま歯科ファミリークリニック	徳島県阿波市	平島 美穂
医) 枅富歯科医院	徳島県板野郡	枅富 健二
古市歯科医院	香川県高松市	古市 貴暢
浪越歯科医院	香川県三豊市	浪越 建男
フォレスト歯科クリニック	愛媛県松山市	森重 創一郎
なかお歯科クリニック	愛媛県宇和島市	中尾 美鈴
医) きほくの里歯科医院	愛媛県北宇和郡	河野 雄一郎
医) たかはし歯科	愛媛県南宇和郡	高橋 啓
あさぎ歯科医院	高知県高知市	浅埜 尚人
千草歯科医院	福岡県北九州市	千草 隆治
まるやま歯科	福岡県福岡市	丸山 俊正
ドリーム歯科クリニック	福岡県福岡市	木村 慎一
白木原歯科	福岡県大野城市	伊東 佑記
富の原歯科	長崎県大村市	長岡 守
おひさま歯科クリニック	熊本県熊本市	澤幡 佳孝